

NSトレー取扱説明書

NS-A3TH-K

このたびは、NSトレーをお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みになった後も、大切に保管してください。

2016.1.13

安全のために必ずお守りください

警告



- 廃棄する時は購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。

注意



- トレーの上に乗らないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 引き出したトレーに収納物以外の負荷を加えないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 最大積載量以上のものを載せたり、収納しないでください。破損や物の落下によりけがをすることがあります。

	最大積載質量
NSトレー	5kg

- 用途以外の目的で使用しないでください。けがや故障、破損の原因になります。
・引出しに危険物（壊れ物・薬品・生き物など）を収納しないでください。
・引出しに貴重品を入れないでください。錠を破壊されて盗まれることがあります。
- 火や暖房器具のそばで使用しないでください。火災になることがあります。
- 収納物を引出しからはみ出させないでください。開閉・施錠等の機能障害となり収納物を破損させる原因となります。
- 錠のキーを使用後は、必ず抜いて別の場所に保管してください。衣服などを傷つけることがあります。



- 可動部のすきまに手を入れないでください。手をはさんでけがをすることがあります。

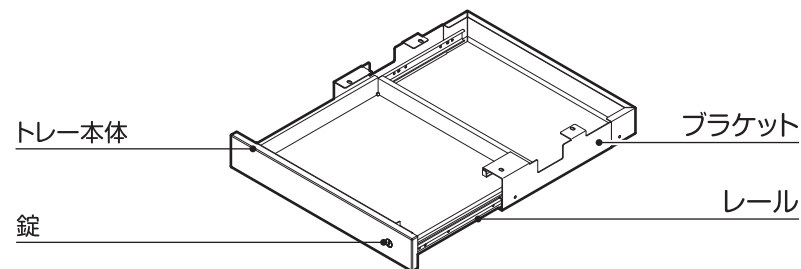


- 分解や改造はしないでください。破損やけがをすることがあります。
・ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、締め直してください。
・異常を発見した時はそのまま使用せず、購入店にご相談ください。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

- 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
- 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

各部の名称

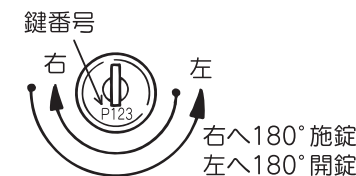


ご使用方法

施錠方法

鍵は右へ180°回転しますと、引出しの全てが施錠（オール・ロック機構）され、左へ180°回転しますと開錠されます。

スベアキーは機の外部に保管してください。万一鍵を2つとも紛失された場合は、シリンダーに刻印されている番号をご確認の上、お買い上げいただいた販売店または下記お客様センターにご連絡ください。



ご使用上の注意

- 直射日光・暖房器具などの近くは避けてください。変色・変形することがあります。
- ほこりや湿気が多いところは避けてください。腐食・変形することがあります。
- 熱いなべやカランなどを直接上に置かないでください。変色・変形することがあります。
- 硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- **トレーを取り付けた机に椅子を収納する場合は、肘部を当てないよう十分注意してください。破損することがあります。**
- 引き出したトレーのレール部には手を触れないでください。手や衣服が汚れることがあります。

お手入れ方法（未永くお使いいただくために）

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には、オフィスクリーナーまたは薄めた中性洗剤溶液で拭いてから、固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。

ご注意:シンナー・アルコール・化学ぞうきん等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。

お問い合わせ先

製品に関するご質問は、各製品の天板裏や側板内側に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、購入店または下記のお客様センターにお寄せください。

ガラージお客様センター

TEL . 0120-331-753

(9:00~17:30,日曜、祝日、年末年始を除く)

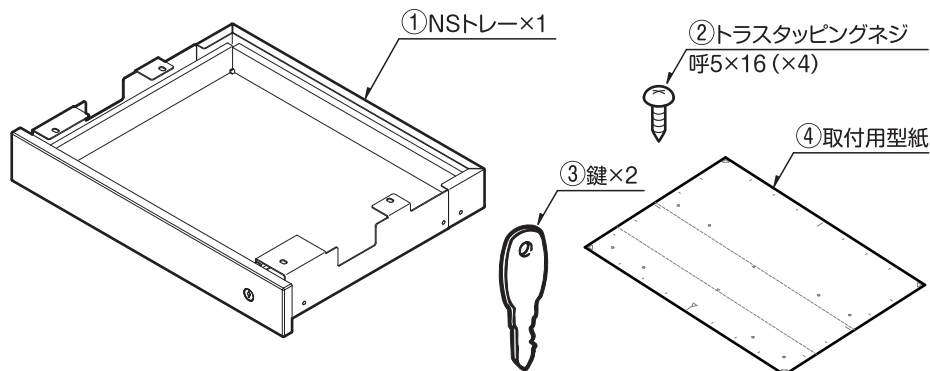
JOIFA 331

NSトレ組立説明書

NS-A3TH-K

構成部品(組立の前にご確認ください)

2016.1.13



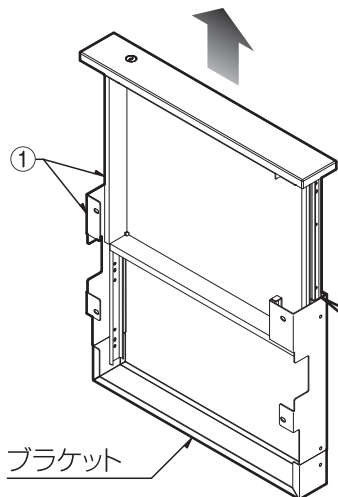
1. 取付の準備

トレイを最後まで引き出し、レール内側の樹脂パーツを左側は上げて、また右側は下げながらトレイを手前に引き、ブラケットから取り外します。その際、レールの潤滑油が付着するおそれがありますのでご注意ください。

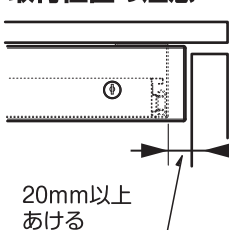


注意

可動部のすきまに手を入れないでください。手をはさんでけがをすることがあります。

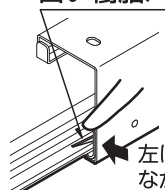


取付位置の注意



トレイを取り外すため、ブラケット左右側面はデスク脚から20mm以上離して取り付けてください。トレイを抜いて、外せなくなります。

白い樹脂パーツ



左は上げて、右は下げながらトレイを引き抜く

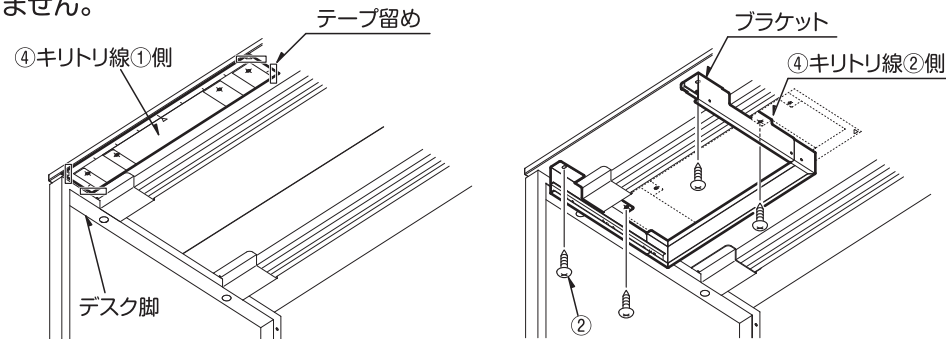
2. ブラケットの取付

※L型連結天板をご利用の場合は、連結用ナット(天板裏左右端)を避けて取り付けてください。

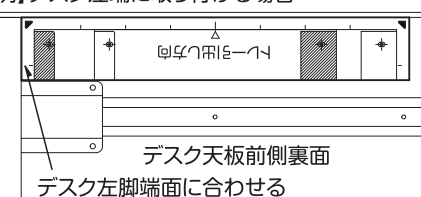
同梱されている④型紙のキリトリ線①をカッター等で切り、天板裏面の取付位置に当てがい、4隅をテープ等で留めてください。(型紙の前後方向に注意してください。)

穴位置をキリなどで下穴をあけてください。ブラケットを当てがい②で前側2ヶ所を固定します。その後、ブラケット後側の穴に合わせて下穴をあけて、②で固定してください。

※④型紙のキリトリ線②側を使用して後側の穴位置を合わせて下穴をあけても構いません。



【例】デスク左端に取り付ける場合



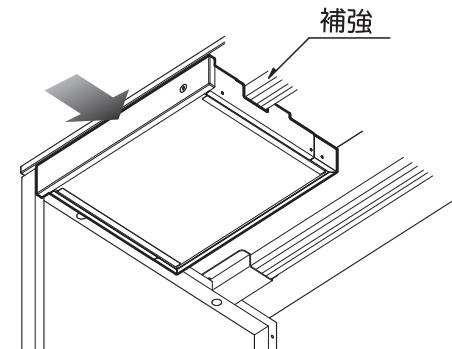
④取付用型紙合わせ位置
※木部端面に合わせる

位置を決めたら斜線部の穴位置をマーキングして、キリなどで下穴をあけてください。(右側につける場合は右寄せの穴位置をご使用ください。)

※デスク脚内側より20mmあけた位置より幅方向内側へは、使い勝手に自由な位置に取り付けてください。

3. 完成

トレイを戻して完成です。戻す際はトレイ正面から真っすぐに押し込んでください。レール内側のスライド部と嵌合する際、押し込みがきつくなりますが、最後まで押し込むと軽くなります。開閉が重い場合はレールがきちんと嵌合しているかご確認ください。



ご注意ください

収納物は、引出しからはみださないようにしてください。開閉の障害となり、収納物を破損させる原因となります。特に天板裏面の補強への引っ掛かりにご注意ください。